

大型木材加工施設の立地による県産原木の付加価値向上

【概要】

これまで、青森県のお原木（丸太）は、県内に付加価値を向上させる大型の木材加工施設がなかったことから、県外へ付加価値の少ない原木のまま搬送されることが多かった。

そこで、県は、県外の企業に働きかけ、平成26年度と平成30年度に大型のLVL（単板積層材）工場を、六戸町に誘致した。

【対象名】

ファーストプライウッド株式会社
青森プライウッド株式会社



【取組の内容】

- (1) 会社名：(H26)ファーストプライウッド(株)、(H30)青森プライウッド(株)
- (2) 所在地：上北郡六戸町金矢工業団地内
- (3) 事業内容：LVL（単板積層材）製造
- (4) 原木消費量：120,000×2工場=240,000m³/年
- (5) 製品出荷量：30,000×2工場=60,000m³/年

【成果】

青森県森林組合連合会を中心に、県内の森林組合、林業事業者が結集し、365日24時間操業の同工場へ原木を安定的に出荷することにより、林業事業者が年間を通じて安定して伐採、造材作業を行うことが可能になったことに加え、これまでよりも原木の搬送経費が安く抑えられ、買い取り価格も向上したため、収益の向上に大きく寄与している。